

ワクワクしたい皆様、
何か始めたいけどモヤモヤと閉塞感を感じている皆様、
若者・挑戦者を応援したい皆様、いろいろな思いを抱えた皆様へ…！

諏訪らしい未来 を考えるワークショップ

～目的を重ね、人を巻き込む「目的共創」の手法を学ぼう～

地域で対話する そして始まる！人は「目的」によって協力する

このワークショップに出た人は、「思い・目的」を人と話してみると、「手段」ばかりを議論しているときよりも、考えが広がり、発想が自由になった。対話してみると、仲間が増えた！エネルギーをもらったなど感想をいただいています。皆さんで渦を作りましょう。準備は要りません。ぜひ、気軽にご参加ください。



リーダーが
引っ張る



みんな
で渦を作る

日時

2024年

11月21日(木) 18:00-20:30

場所 茅野市役所 8F大ホール 参加費無料

第1部

18:00～19:00 特別講演

「手段発想から目的発想への転換で思いを実現する」
～Skyプロジェクトで起きた事実とその考え方～

講師:羽山 信宏 (元マツダ専務役員)



第2部

19:00～20:30

「体験：目的共創ワークショップで
諏訪らしい未来を考える」

進行:武田 正利 (電通総研 フェロー)



主催：茅野市教育委員会

協力：茅野商工会議所

問合せ先：茅野市中央公民館 0266-72-3266

申込方法：QRコード、Webもしくはお電話

<https://forms.office.com/r/S2nW8YYUa6>

※第1部のみの申込みも大歓迎です。



諏訪らしい未来を考えるワークショップ

～目的を重ね、人を巻き込む「目的共創」の手法を学ぼう～

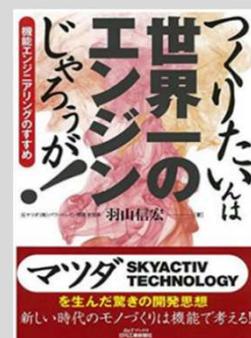
タイムスケジュール（予定）

会話のできる6人程度のチームをつくり、できるだけ仕事が違う人とチームを組んでいただくとありがたいです。

| | |
|---|-----------------------------|
| 1) はじめに、狙い説明 | 18:00-18:05 |
| 2) 特別講演：羽山信宏「手段発想から目的発想への転換で思いを実現する」 ～Skyプロジェクトで起きた事実とその考え方～ | 18:05-19:00 |
| 2) チーム活動 | |
| ①全体説明 | 19:00-19:05 |
| ②チーム内自己紹介： | 19:05-19:10 (1分/人) : リーダー決定 |
| ③小目的説明 (諏訪らしい、自分のやりたいこと！) | 19:10-19:20 |
| ④共有 (貼り付け+対話+追記) | 19:20-19:35 |
| ⑤大目的記入 (諏訪らしさ、諏訪への思い) | 19:35-19:45 |
| ⑥共有 (貼り付け+対話) | 19:45-20:00 |
| ⑦中目的創出 (駆動目標作成、貼り付け+対話) | 20:00-20:20 |
| ⑧チーム発表 | 20:20-20:30 (5分/チーム × 2チーム) |
| 3) アンケート記入 | 20:30-(持ち帰り) |

特別講演 羽山信宏氏紹介 2020年コロナ禍：諏訪圏工業メッセにて講演実施
マツダのブランド・技術力の代名詞ともいえる「スカイアクティブエンジン」。現在：電通総研 特別アドバイザーである羽山信宏はマツダのパワートレイン部門のトップとして、スカイアクティブエンジンの開発を統括・指揮しました。また、1991年のルマン優勝の影の立役者として、ロータリー中興の祖として知られています。

著書「つくりたいんは世界一のエンジンじゃろうが!」、「世界一」のエンジンを目指し、これまでの性能競争に終止符を打つべくエンジンのあるべき姿を「機能」で考え抜き、燃焼のカラクリを解きあかしていく「機能で考える開発」により、メンバーの思い・目的を重ね合わせ、世界一の熱効率を誇るエンジンの開発に成功した。



(略歴)

- 広島生まれの広島育ち。広島大学卒業、広島大学大学院修了後、1974年(昭和49年)に東洋工業株式会社(現マツダ株式会社)に入社。パワートレイン実研部長、同開発センター長を経て、2002年執行役員パワートレイン開発本部長に就任。2009年には取締役執行役員専務。2010年に退任するまで、ほぼ一貫してパワートレイン(エンジンをはじめとする自動車の駆動部)の開発に携わる。マツダ独自のロータリーエンジンについても非常に造詣が深い。
- 2011年にマツダが世に送り出したスカイアクティブ・テクノロジーは、その発想の巧みさと性能の優秀さから自動車市場で世界的に注目を浴びている。この開発のキーパーソンのひとりであり、開発当初から経営者としてまたエンジニアとして、独自の発想力を駆使しながらリーダーシップを発揮し、その完成に尽力した。
- 2014年7月より、株式会社電通総研(旧：電通国際情報サービス)製造ソリューション事業部の特別アドバイザー(現在)「機能で考える開発」の発想をエンジニアリングに活かすという同社の業務に参画することで、そのユニークな開発の考え方の普及・発展に取り組んでいる。